



2026年7月1日

鈴与商事株式会社  
株式会社JOYCLE

## 株式会社JOYCLEとの資本業務提携について ～分散型アップサイクルにより、持続可能な廃棄物処理の社会実装を推進～

鈴与商事株式会社（本社：静岡市、代表取締役社長：伊藤 正彦、以下「鈴与商事」）は、小型アップサイクルプラントの開発・提供を行う株式会社JOYCLE（本社：東京都港区、代表取締役：小柳 裕太郎、以下「JOYCLE」）に出資し、資本業務提携を行いましたのでお知らせいたします。

### ■ 背景と目的

近年、自治体や事業所における廃棄物処理分野では、焼却施設の老朽化や更新投資の負担増に加え、処理施設までの長距離輸送に伴う環境負荷の増大、さらには静脈産業におけるドライバー不足といった構造的課題が顕在化しています。特に地方部や災害発生時などにおいては、既存の集中型処理インフラに依存しない、柔軟かつ持続可能な廃棄物処理手法の確立が強く求められています。

JOYCLEは、「ごみを運ばず、燃やさず、資源化する」をコンセプトに、分散型の小型アップサイクルプラント「JOYCLE BOX」を開発しています。同装置は、電熱線による熱分解（炭化）方式を採用し、燃焼を伴わないことから、煙・臭気・騒音を抑制しつつ、廃棄物を大幅に減容することが可能です。

また、ごみの発生源に近い場所へ設置することで、焼却施設への長距離輸送を不要とし、物流負荷や処理コストの低減にも貢献します。既存の大型焼却施設に依存しない分散型インフラとして、自治体や事業所が抱える廃棄物処理の構造的課題の解決を目指しています。

さらに、処理後に生成されるバイオ炭やセラミック灰は、建材や各種素材へのアップサイクルが可能であり、廃棄物を資源へと転換する循環型モデルの構築に資するものです。

鈴与商事は、JOYCLEの分散型アップサイクルソリューションと、自社のエネルギー・環境領域における顧客基盤や事業アセットを掛け合わせることで、廃棄物処理分野における新たな価値創出と社会実装を加速させていきます。

## ■ 小型アップサイクルプラント「JOYCLE BOX（ジョイクルボックス）」について

現場の資源循環を、  
もっと小さく、もっと賢く。



提供：株式会社JOYCLE

## ■ 会社概要

### JOYCLEについて

JOYCLEは、「資源と喜び（JOY）が循環（CYCLE）する社会を実現する」を理念に、通信インフラ・再生可能エネルギー・資源循環を融合した次世代型分散インフラの社会実装を目指しています。JOYCLE BOXを中核とするインフラモデルにより、焼却炉の減少・ドライバー不足・コストアップといった既存の制約にとらわれない新たなオンサイト型のサーキュラーエコノミーと持続可能な「資源と喜びが循環する」社会の実現を推進しています。

会社名：株式会社JOYCLE

設立：2023年3月

代表者：小柳 裕太郎

所在地：東京都港区虎ノ門2丁目2-1 住友不動産虎ノ門タワー5F ANOBASHO内

事業内容：小型アップサイクルプラントに特化したコンサルティング・データプラットフォームサービスの提供

URL：<https://joycle.net/#company>

### 鈴木商事について

鈴木商事株式会社は、石油・ガス・電気といったエネルギーの供給に加え、太陽光発電・蓄電池・CO<sub>2</sub>可視化サービスなど、お客様の脱炭素化に資する商材やサービスを提供しています。また、建設資材や化学品、製造現場の省人化・自動化および事務所内の業務デジタル化を支援するソリューション提案など、総合商社として様々な商材やサービスを展開しています。

URL：<https://www.suzuyoshoji.co.jp/business.html>

以上

《本件に関するお問い合わせ》

鈴 与 商 事 株 式 会 社

経 営 企 画 部

054-273-7832

[s-info@ss.suzuyoshoji.co.jp](mailto:s-info@ss.suzuyoshoji.co.jp)

株式会社JOYCLE

広 報 担 当 : 早 坂

080-1057-4831

[pr@joycle.net](mailto:pr@joycle.net)